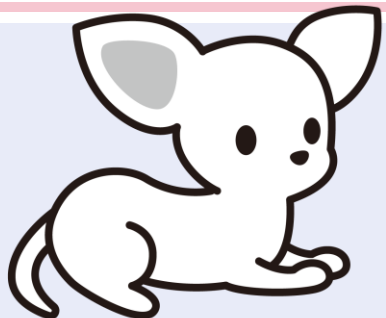


# スマラジ SmartDB Radio

もっと活用！  
「SmartDB」 Q&A 会



関連文書の更新も！もっとイベントハンドラを学ぼう



2023年5月19日  
株式会社ドリーム・アーツ

# ご案内



- 投影資料は後日コミュニティサイトにて共有いたします
- コミュニティサイトへの公開用として録画させていただきます
- 途中のご質問はチャットにて受け付けております  
講義中、講師からも募集しますので、マイクオンにしてご質問ください。  
お時間の関係上、答えきれないご質問は最後にまとめて回答いたしますので  
適宜チャットに投稿ください。
- 今後の改善のため、最後にアンケートの回答にご協力ください
- バージョンやご利用方法によって、  
デモでの画面イメージや操作感が一部違う場合がございます

# コミュニティサイトのご案内

本日の資料、事後QAなどは以下の「スマラジ!ルーム」にて掲載します  
 こちらのサイトは関係者のみ閲覧・投稿が可能です  
 今日のご感想を投稿していただくなどみんなで盛り上げてもらえると嬉しいです！  
 ※閲覧にはサポートサイトへのログインが必要です。

<https://cs.support-smartdb.com/hc/ja/community/topics/5423952120601>

Yahoo知恵袋の  
 ようなイメージ



「新規投稿とコメント」で  
 フォローをお願いします！



# コミュニティサイトとは？

SmartDBを利活用する上で発生する

お悩みや困りごと・活用方法をみんなで解決する場です。

## 交流の場

目的別に仲間づくり

- ユーザーイベント参加者とコミュニケーション
- ここだけの話をクローズドにシェア
- SmartDBに限らない話題で深く知り合う

## 気軽に質問

ユーザー同士で気軽に相談

- 気になったことは気軽に質問
- 他ユーザーの質問が参考情報
- 気になる投稿へコメント
- ノウハウをシェア

## 製品フィードバック

ユーザーの声が製品へ

- 新機能などへのフィードバックを収集
- 開発チームが直接確認

# トピックの紹介

**ドリーム・アーツからのお知らせ**  
 イベント情報やTips紹介などDAからのお役立ち情報配信のトピック

**一般Q&A**  
 気軽に製品や活用方法について質問できるトピック

**みんなに聞きたい!**  
 他ユーザーに聞いてみたいことを聞くトピック

コミュニティのトピック

<p>ドリーム・アーツからのお知らせ</p> <p>6件の投稿・6フォロー</p>	<p>一般Q&amp;A</p> <p>みんな気になることを質問!</p> <p>32件の投稿・18フォロー</p>	<p>みんなに聞きたい!</p> <p>他ユーザーへ質問、相談</p> <p>0件の投稿・1フォロー</p>
<p>新機能フィードバック受付</p> <p>1件の投稿・3フォロー</p>	<p>スマラジ! ルーム</p> <p>過去動画・資料を公開中</p> <p>9件の投稿・4フォロー</p>	<p>スマコミュ! ルーム</p> <p>スマコミュ! 用ルーム</p> <p>1件の投稿・2フォロー</p>



**新機能フィードバック**  
 新機能に対して使用感や要望を投稿できるトピック

**スマラジ! ルーム**  
 開催したスマラジ! の動画や資料を共有するトピック

**スマコミュ! ルーム**  
 スマコミュ! (ユーザー会) のコミュニケーション用のトピック

時間	所要	内容	備考
16:00	3分	ご案内、企画趣旨 について	
16:03	45分	本日のゴール 説明機能の概要説明 設定例 応用設定のご紹介	紹介する機能例 ・プロセスの関連文書の更新 ・文書部品代入のイベントハンドラ など
16:48	10分	事前質問への回答 質疑応答	
16:58	2分	お知らせ	
17:00	-	終了	アンケート記入にご協力をお願いいたします。



1 イベントハンドラの活用方法を学ぶ

2 関連文書の更新について理解する

# 1. 関連文書の更新とは

備品貸出申請の承認が進む度にて参照している備品管理台帳の情報も変更する

### 備品貸出申請

■ 申請状況

申請ステータス ステータス[部品キー : Status]  
● 申請前

■ 備品詳細

対象備品 00001\_MacBook Pro

備品名	MacBook Pro	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/13
-----	-------------	-------	--

### 備品管理台帳

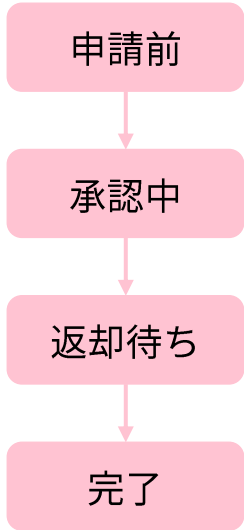
■ 管理番号

管理番号	00001
------	-------

■ 端末情報

種別	ノートパソコン		
使用状況	使用状況[部品キー : Status] <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 2px;">● 利用可能</span>	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date]

バインダ参照



### 備品貸出申請

■ 申請状況

申請ステータス ステータス[部品キー : Status]  
● 承認中

■ 備品詳細

対象備品 00001\_MacBook Pro

備品名	MacBook Pro	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/13
-----	-------------	-------	--

### 備品管理台帳

■ 管理番号

管理番号	00001
------	-------

■ 端末情報

種別	ノートパソコン		
使用状況	使用状況[部品キー : Status] <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 2px;">● 申請中 (貸出手続き中)</span>	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/13



### 備品貸出申請

■ 申請状況

申請ステータス ステータス[部品キー : Status]  
● 返却待ち

■ 備品詳細

対象備品 00001\_MacBook Pro

備品名	MacBook Pro	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/19
-----	-------------	-------	--

### 備品管理台帳

■ 管理番号

管理番号	00001
------	-------

■ 端末情報

種別	ノートパソコン		
使用状況	使用状況[部品キー : Status] <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 2px;">● 利用中 (貸出中)</span>	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/19



### 備品貸出申請

■ 申請状況

申請ステータス ステータス[部品キー : Status]  
● 完了

■ 備品詳細

対象備品 00001\_MacBook Pro

備品名	MacBook Pro	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/19
-----	-------------	-------	--

### 備品管理台帳

■ 管理番号

管理番号	00001
------	-------

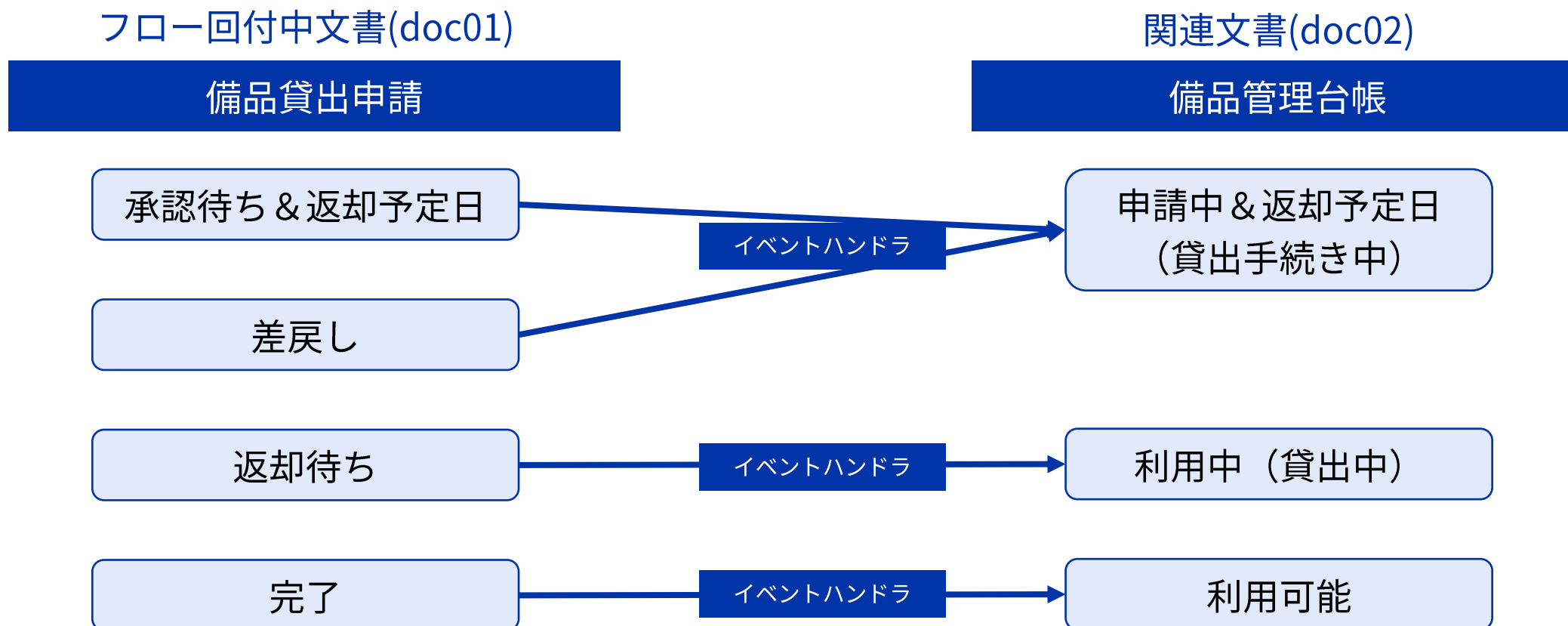
■ 端末情報

種別	ノートパソコン		
使用状況	使用状況[部品キー : Status] <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 2px;">● 利用可能</span>	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date]



# 画面デモ

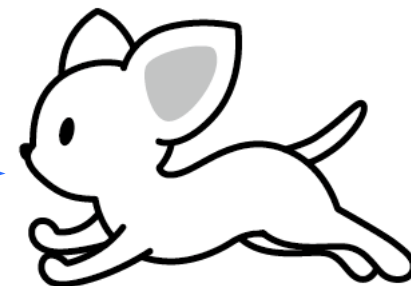
申請書側（フロー回付中文書）のステータスと返却予定日を備品管理側（関連文書）のステータスと返却予定日に連動させる設定をイベントハンドラを活用して行います



本題に入る前に・・・

# イベントハンドラのおさらい

みんな  
覚えている??



### 01.現在の担当者取得(稟議申請)

業務プロセス編集

基本情報 - 01.現在の担当者取得(稟議申請)\_(ドラフト版)

- 00 Start
  - 初期遷移 → 02 1次承認
- 01 【汎用アクティビティ】再申請
  - 再申請[REAPPLY]
  - 取下げ[Withdrawal] → 07 取下げ
- 02 【承認アクティビティ】1次承認**
  - 承認[APPROVE]
  - 差戻し[TURNDOWN] → 01 再申請
- 03 【承認アクティビティ】2次承認
  - 承認[APPROVE]
  - 差戻し[TURNDOWN] → 01 再申請
- 04 【承認アクティビティ】最終承認
  - 承認[APPROVE]
  - 差戻し[TURNDOWN] → 01 再申請
- 05 【汎用ロボット】承認処理
  - 本人確認[Next]
- 06 【汎用アクティビティ】本人確認
  - 確認[OK] → 08 End
- 07 【汎用ロボット】取下げ
  - 取下げ[Withdrawal]
- 08 End

追加

#### レイアウトブロック権限

タイトルブロック	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義
■ 申請ステータス	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義
■ 申請概要	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義
■ 申請内容	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義
■ 承認ルート	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義
承認履歴	<input type="radio"/> 編集可能 <input type="radio"/> 閲覧可能 <input type="radio"/> 非公開 <input checked="" type="radio"/> フォーム定義

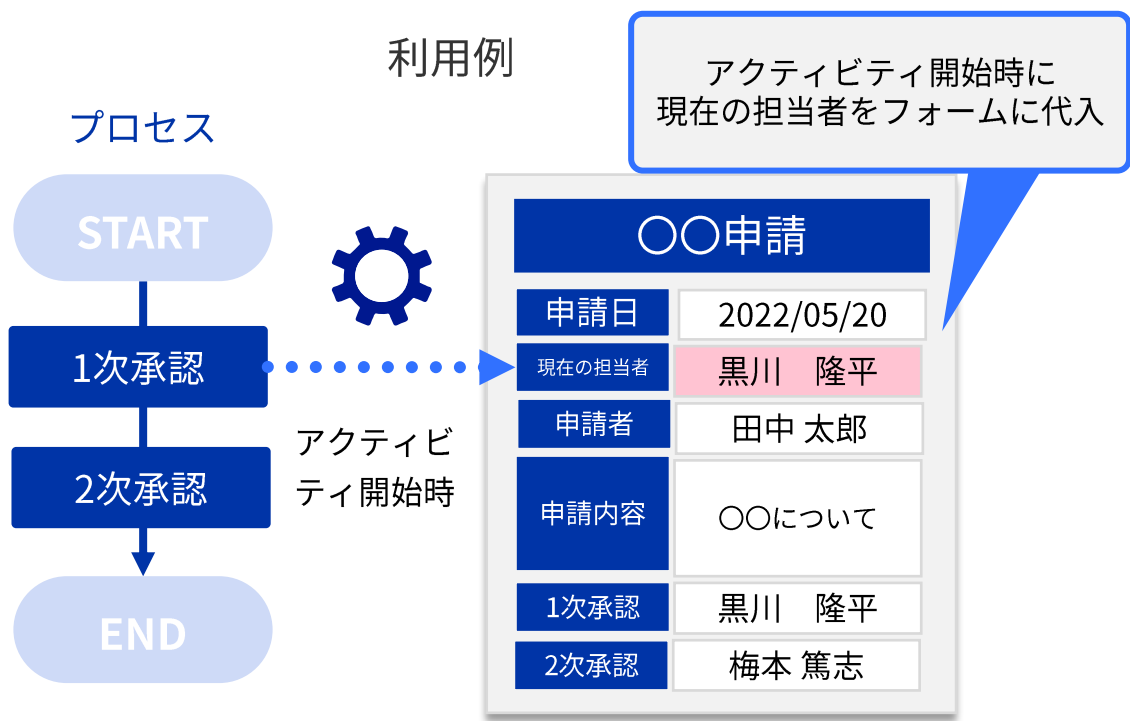
プロセス定義の  
このエリアで設定する機能です！

#### イベントハンドラ

アクティビティ開始時	ダウンロード アップロード	1. 文書情報格納先 doc01 に格納されているレコードの部品 [Current_charge] 現在の担当者 [部品キー: Current_charge] に 担当者 をセット
アクティビティ終了時	ダウンロード アップロード	(設定なし)
承認 ボタンクリック時	ダウンロード アップロード	(設定なし)
差戻し ボタンクリック時	ダウンロード アップロード	(設定なし)
取戻し ボタンクリック時	ダウンロード アップロード	(設定なし)
差戻し元へ ボタンクリック時	ダウンロード アップロード	(設定なし)
取戻し元へ ボタンクリック時	ダウンロード アップロード	(設定なし)

適用

イベントハンドラはアクティビティ単位で文書に値を代入したり文書データを判定して遷移先の分岐させるなどの独自の処理を自動で実行することができます

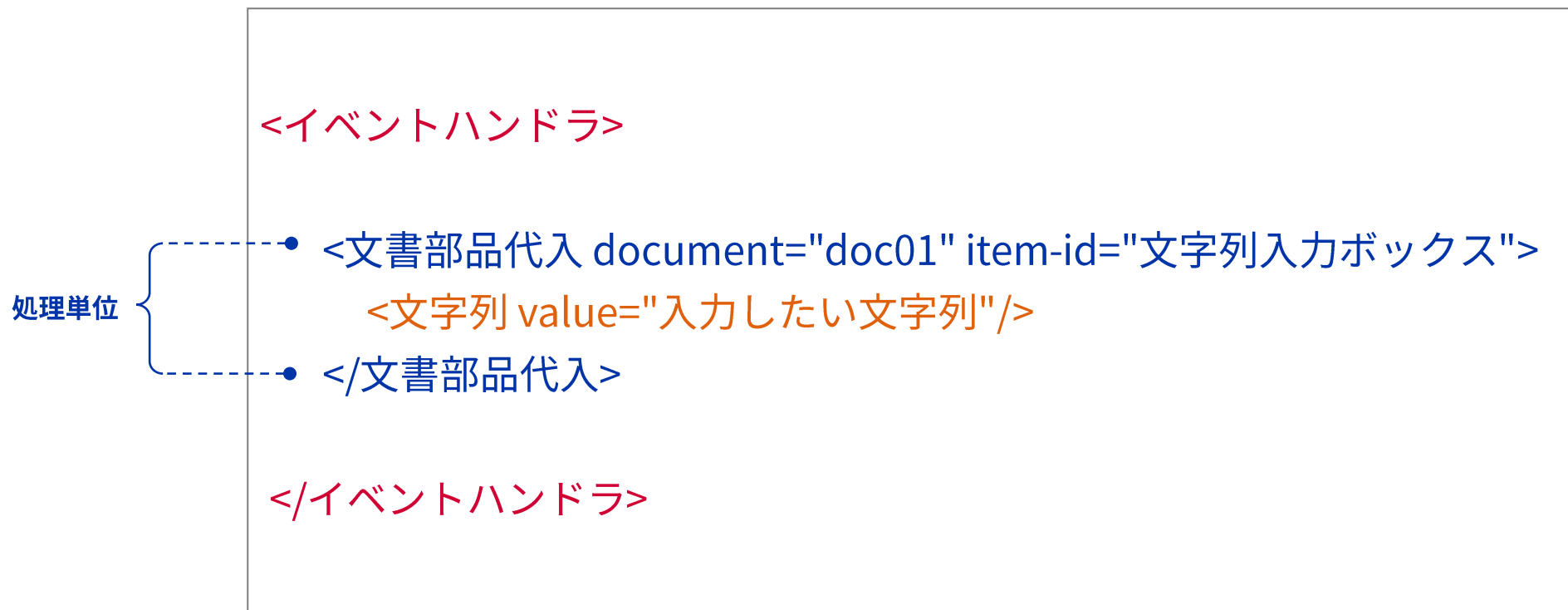


実行できるタイミング

タイミング	用途
アクティビティ開始時	アクティビティ開始時に実行させたい処理がある場合
アクティビティ終了時	どのボタンが押下されても実行させたい処理がある場合
	イベントハンドラからアクティビティを終了させる場合
実施ボタンクリック時	複数人の実施が必要になるが一度だけ実行させたい処理がある場合
	ボタンごとに実行させたい処理を分けたい場合

[イベントハンドラについて](#)

イベントハンドラはXMLと同様の記述ルールで記載され、タグ(<○○>と</○○>)と呼ばれる特殊な文字列を使用して記載していきます。



※XMLとは「Extensible Markup Language」の略で、日本語では「拡張可能なマークアップ言語」と訳されます。特定の企業が提供している技術ではなく、インターネット上で使用される各種技術の標準化推進団体である、W3C（World Wide Web Consortium）によるオープンな規格です。  
 引用：XMLとは？ <https://hnavi.co.jp/knowledge/blog/xml/> (閲覧日：2023/04/10)

## 2. 設定方法について

ワークフローを回す側のバインダで参照する文書をバインダ参照部品をしている必要があります。

**「備品管理台帳」から選択中**

利用可能部品一覧

検索 My検索

ノートパソコン >>利用可能部品一覧

タブレット

キャンセル 新規登録 選択を解除 選択

4件中 1~4件を表示しています

	操作	管理番号	種別	使用状況
1	<input type="radio"/> 詳細	00004	タブレット	● 利用可能
2	<input type="radio"/> 詳細	00003	タブレット	● 利用可能
3	<input type="radio"/> 詳細	00002	ノートパソコン	● 利用可能
4	<input type="radio"/> 詳細	00001	ノートパソコン	● 利用可能

キャンセル 新規登録 選択を解除 選択

詳細はこちら：[バインダ参照部品](#)

開始バイндаの設定で関連文書格納先にバイнда参照をしているバイндаを格納します。

開始バイнда定義 クリアする

バイнда \* トップ >> 【デモ用】スマラジ! >> 230519 イベントハンド  
ラ応 用 >> 備品貸出申請 編集

文書情報格納先 \* doc01

見出し \* 文書タイトル ▼  
 文書更新時に更新する(業務開始画面では変更できません)

起案部署 ▼

コメント  使用する  
▼

優先度  使用する

期限  使用する

ステータス  使用する  
対象部品 \* [Status] ステータス[部品キー : Status] ▼  
初期値 \* 申請前 ▼

複数回の開始  許可する

開始完了画面 \* 開始完了画面での表示状態を選択してください。  
 開始後の自動処理:実行前の状態を表示  
 開始後の自動処理:実行後の状態を表示

開始条件  設定する

関連文書格納先	バイнда参照部品	文書変数	プロセス内文書
<span>[Budget] 備品管理台帳</span> <span>▼</span>	<span>&gt;&gt;</span> <span>doc02</span> <span>▼</span>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
			<span>追加</span>

doc01

備品貸出申請

■ 申請状況

申請ステータス ステータス[部品キー : Status]  
● 申請前

■ 備品詳細

対象備品 00001\_MacBook Pro

備品名 MacBook Pro 返却予定日 返却予定日 [部品キー : Return\_date]  
2023/05/13

doc02

備品管理台帳

■ 管理番号

管理番号 00001

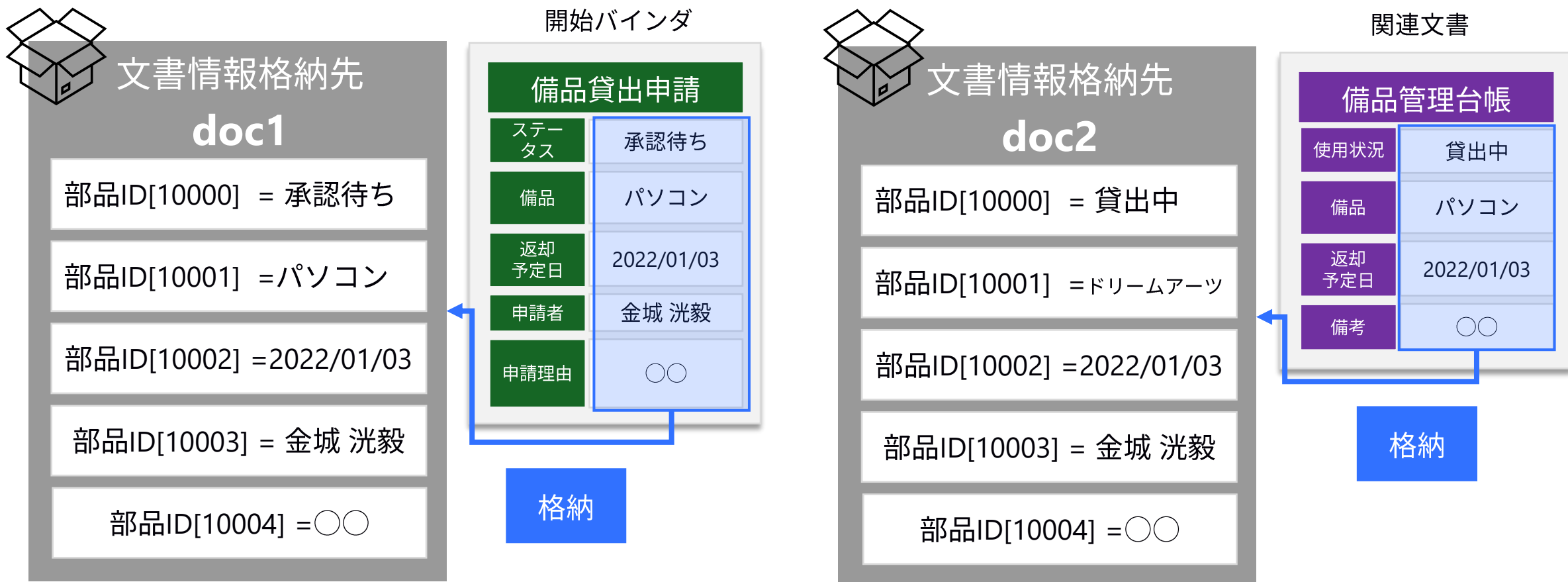
■ 端末情報

種別 ノートパソコン

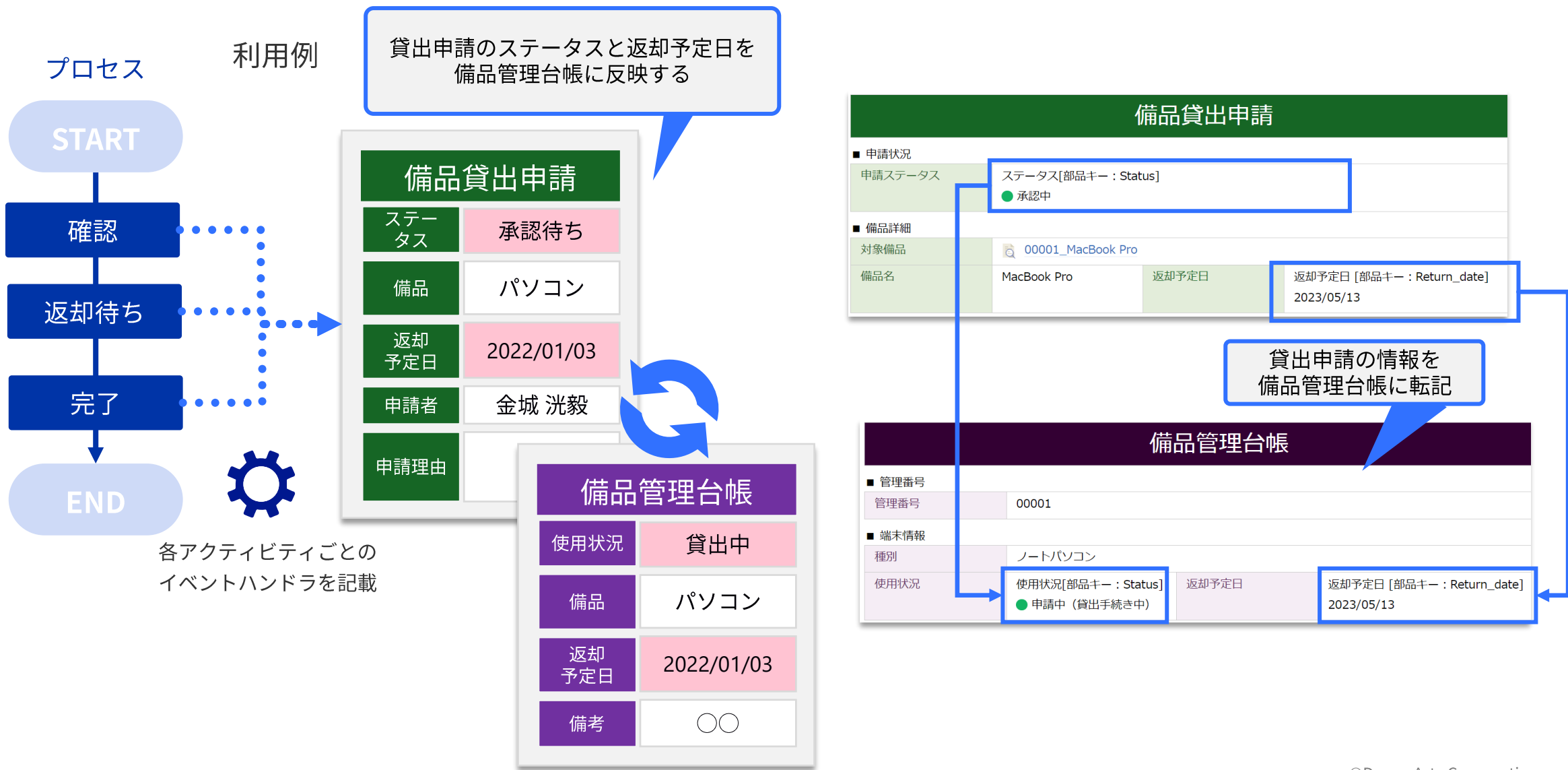
使用状況 使用状況[部品キー : Status] 返却予定日 返却予定日 [部品キー : Return\_date]  
● 利用可能

# 実際の設定画面

文書の内容を代入する"変数"(=データを容れる箱)のことです。  
 プロセス定義では変数(=文書情報格納先)に文書内のデータを代入してから、情報を処理しています。  
 1回のワークフローで複数の文書データを処理するときは、複数の変数(=doc)が必要になります。



ステータスと返却予定日を備品管理台帳に代入する



下記3つのイベントハンドラを利用します！

文書系イベントハンドラ

文書部品代入

```
<文書部品代入 document="doc02" item-id="部品A">  
  ○○  
</文書部品代入>
```

説明：部品Aに○○を代入する



関数系イベントハンドラ

定数型

```
<文字列 value="ああ"/>
```

説明：文字列として"ああ"を返す。

文書系イベントハンドラ

文書部品

```
<文書部品 document="doc01" item-id="部品B"/>
```

説明：部品Bの値を取得して返す。

イベントハンドラ解説-①確認アクティビティ-



開始バイнда(doc01)

備品貸出申請	
■ 申請状況	
申請ステータス	ステータス[部品キー : Status] ● 承認待ち
■ 備品詳細	
対象備品	00002_MacBook Pro
備品名	MacBook Pro
返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/19
■ 申請概要	
申請No.	20230005
起案日	2023/05/15
申請部署	購買部
申請者	金城 晃毅
貸出理由	○○の理由で借ります。

関連文書バイнда(doc02)

備品管理台帳	
■ 管理番号	
管理番号	00002
■ 端末情報	
種別	ノートパソコン
使用状況	使用状況[部品キー : Status] ● 申請中 (貸出手続き中)
返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date] 2023/05/19
機種	MacBook Pro
メモリ	*****
シリアル番号	*****
OS	macOS Monterey
CPU	*****
記憶容量	*****
MACアドレス	*****

イベントハンドラ

アクティビティ開始時

ダウンロード アップロード

- 次の代入操作を一括で行う
  - 文書情報格納先 doc02 に格納されているレコードの部品 [Status] 使用状況[部品キー : Status] に "申請中 (貸出手続き中)" をセット
  - 文書情報格納先 doc02 に格納されているレコードの部品 [10147] 返却予定日 [部品キー : Return\_date] に 文書情報格納先 doc01 に格納されているレコードの部品 [10074] 返却予定日 [部品キー : Return\_date] をセット

```

<イベントハンドラ>
<文書代入>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Status">
<文字列 value="申請中 (貸出手続き中)" />
</文書部品代入>

<文書部品代入 document="doc02" item-id="10147">
<文書部品 document="doc01" item-id="10074"/>
</文書部品代入>
    
```

イベントハンドラの解説

アクティビティ開始時に  
備品管理台帳(doc02)の「単一選択部品：使用状況  
(Status)」に申請中(貸出手続き中)という文字列を代入する

備品管理台帳(doc02)の「日付部品：返却予定日  
(Return\_date)」に開始バイнда(doc01)の「日付部品：返  
却予定日(Return\_date)」の値を代入する

アクティビティ開始時

```

<イベントハンドラ>
<文書代入>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Status">
<文字列 value="申請中 (貸出手続き中)" />
</文書部品代入>

<文書部品代入 document="doc02" item-id="Return_date">
<文書部品 document="doc01" item-id="Return_date"/>
</文書部品代入>

</文書代入>
</イベントハンドラ>
    
```

# 実際の設定画面

イベントハンドラ解説-②返却待ちアクティビティ-



関連文書バイнда(doc02)

備品管理台帳			
■ 管理番号			
管理番号	00002		
■ 端末情報			
種別	ノートパソコン		
使用状況	使用状況[部品キー : Status]	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date]
	● 利用中 (貸出中)		2023/05/19
機種	MacBook Pro		
メモリ	*****		
シリアル番号	*****		
OS	macOS Monterey		
CPU	*****		
記憶容量	*****		
MACアドレス	*****		

イベントハンドラ

アクティビティ開始時

ダウンロード    アップロード

1. 文書情報格納先 **doc02** に格納されているレコードの部品 **[Status]** 使用状況[部品キー : **Status**] に "利用中 (貸出中)" をセット

```

<イベントハンドラ>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Status">
  <文字列 value="利用中 (貸出中)" />
</文書部品代入>
</イベントハンドラ>
  
```

イベントハンドラの解説

アクティビティ開始時に  
備品管理台帳(doc02)の「単一選択部品：使用状況 (Status)」に“利用中(貸出中)”という文字列を代入する

アクティビティ開始時

```

<イベントハンドラ>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Status">
  <文字列 value="利用中 (貸出中)" />
</文書部品代入>
</イベントハンドラ>
  
```

# 実際の設定画面



関連文書バイнда(doc02)

備品管理台帳			
■ 管理番号			
管理番号	00002		
■ 端末情報			
種別	ノートパソコン		
使用状況	使用状況[部品キー : Status]	返却予定日	返却予定日 [部品キー : Return_date]
	● 利用可能		
機種	MacBook Pro		
メモリ	*****		
シリアル番号	*****		
OS	macOS Monterey		
CPU	*****		
記憶容量	*****		
MACアドレス	*****		

イベントハンドラ

アクティビティ開始時

ダウンロード アップロード

- 次の代入操作を一括で行う
  - 文書情報格納先 doc02 に格納されているレコードの部品 [Status] 使用状況[部品キー : Status] に "利用可能" をセット
  - 文書情報格納先 doc02 に格納されているレコードの部品 [Return\_date] 返却予定日 [部品キー : Return\_date] に "" をセット

```

<イベントハンドラ>
<文書代入>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Status">
  <文字列 value="利用可能" />
</文書部品代入>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Return_date">
  <文字列 value="" />
</文書部品代入>
</文書代入>
</イベントハンドラ>
  
```

イベントハンドラの解説

アクティビティ開始時に  
備品管理台帳(doc02)の「単一選択部品：使用状況 (Status)」に利用可能という文字列を代入する

備品管理台帳(doc02)の「日付部品：返却予定日 (Return\_date)」に空欄の値""を代入する

アクティビティ開始時

```

<イベントハンドラ>
<文書代入>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Status">
  <文字列 value="利用可能" />
</文書部品代入>

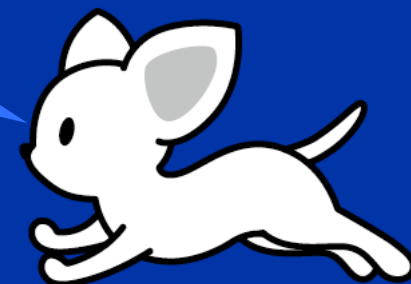
<文書部品代入 document="doc02" item-id="Return_date">
  <文字列 value="" />
</文書部品代入>
</文書代入>
</イベントハンドラ>
  
```

# 実際の設定画面

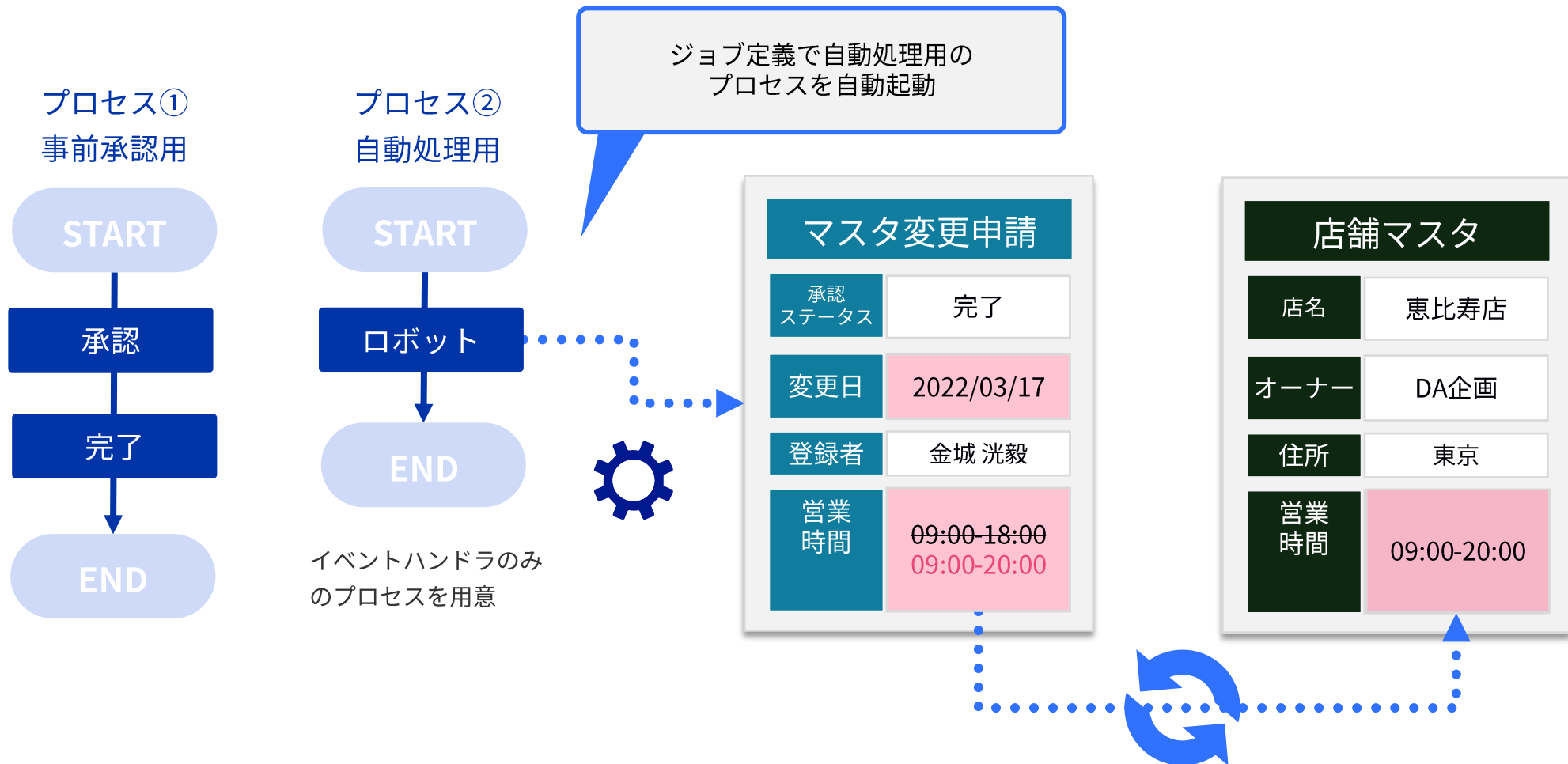
- 備品貸出申請
- 店舗マスタ情報変更申請
- マニュアルの変更・改訂申請

### 3. 応用編

他の機能と組み合わせれば  
もっといろんなことが  
できるよ！



変更日を起点にマスタの情報を更新する



# 画面デモ

イベントハンドラの設定イメージはP.22以降と同様です。

開始バイнда(doc01)

店舗情報変更届	
■基本情報	
ステータス	●申請前 ●転記完了
記入日	2023年5月16日 (火)
申請者	申請者 金城 洸毅 所属組織 購買部
マスタ参照	恵比寿店
店舗名	店舗コード 0000001 恵比寿店
■営業時間変更申請	
変更日	2023年5月16日 (火)
営業時間	09:00 ~ 20:00 ⇒ 09:00 ~ 20:30
変更理由	
■承認ルート	
確認者	金城 洸毅

関連文書バイнда(doc02)

店舗マスタ			
店舗基本情報			
店舗ステータス	●営業中		
店舗コード	0000001		
店舗名称	恵比寿店		
店舗カナ名称	えびすてん		
電話番号	123456789	FAX番号	987654321
郵便番号	11111111	住所	東京都渋谷区恵比寿
営業時間	09:00 ~ 20:30		
責任者	金城 洸毅		

イベントハンドラ

アクティビティ開始時	ダウンロード アップロード (設定なし)
アクティビティ終了時	ダウンロード アップロード

- 次の代入操作を一括で行う
  - 文書情報格納先 doc02 に格納されているレコードの部品 [OP\_Time] 【店舗基本情報】 オープン時間 に 文書情報格納先 doc01 に格納されているレコードの部品 [CH\_OP] 【変更後】 オープン時間 をセット
  - 文書情報格納先 doc02 に格納されているレコードの部品 [CL\_Time] 【店舗基本情報】 クローズ時間 に 文書情報格納先 doc01 に格納されているレコードの部品 [CH\_CL] 【変更後】 クローズ時間 をセット

<!--営業時間変更届の情報を店舗カルテ側に上書き-->  
<イベントハンドラ>

イベントハンドラの解説

アクティビティ開始時に  
店舗マスタ(doc02)の「日付部品：オープン時間(OP\_Time)」に開始バイнда(doc01)の「日付部品：オープン時間(CH\_OP)」の値を代入する

店舗マスタ(doc02)の「日付部品：クローズ時間(CL\_Time)」に開始バイнда(doc01)の「日付部品：クローズ時間(CH\_CL)」の値を代入する

アクティビティ開始時

```
<イベントハンドラ>
<文書代入>
<文書部品代入 document="doc02" item-id="OP_Time">
<文書部品 document="doc01" item-id="CH_OP"/>
</文書部品代入>

<文書部品代入 document="doc02" item-id="CL_Time">
<文書部品 document="doc01" item-id="CH_CL"/>
</文書部品代入>
</文書代入>
</イベントハンドラ>
```

ジョブ定義×定期処理定義を組み合わせることで実現します

活用イメージ



条件に合致する文書を  
自動で処理する機能



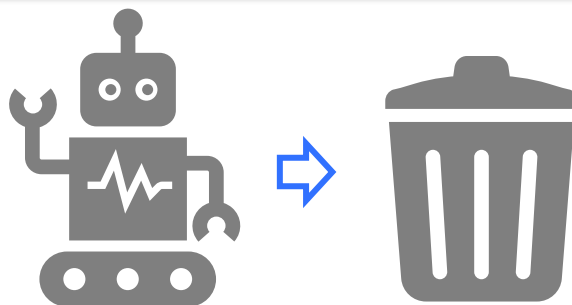
ジョブを実行するタイミン  
グを設定する機能

対象文書をフィルタで絞り込み、  
文書の再計算・更新・削除・物理削除・業務開始・CSV入出力の処理をまとめて実行できる機能です。

例：文書削除ジョブ

	操作	文書タイトル	期限日	ステータス
1	<a href="#">詳細</a>	備品管理規定	2026/12/30	利用中
2	<a href="#">詳細</a>	在宅勤務規定	2026/06/30	利用中
3	<a href="#">詳細</a>	給与規定	2023/01/30	利用中
4	<a href="#">詳細</a>	交通費規定	2023/01/30	利用中

ジョブ実施日：2023/1/30  
「期限日が本日」の文書を自動削除



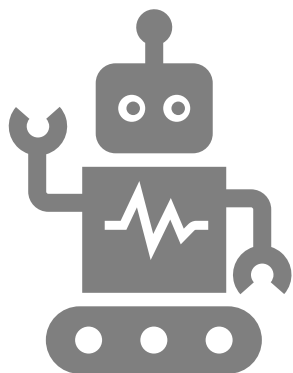
(詳しくは[こちら](#))

ID	ジョブ名	ジョブキー	タイプ	最終更新	実行	実施履歴
1624	<a href="#">店舗マスタへの転記</a>		業務開始	15:33 金城 洗毅	<a href="#">実行</a>	<a href="#">詳細</a>

ジョブ定義のみだど【実行】ボタンを押して処理を実施する

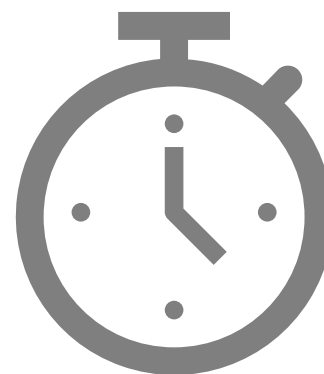
バインダで作成したジョブ定義を定期処理として、  
実行タイミングを指定し実行することが出来る機能です。

ジョブ定義



期限日を過ぎた文書を削除

定期処理定義



毎日9時にジョブを実行

(詳しくは[こちら](#))

# 実際の設定画面

## ジョブタイプ「業務開始」の場合

- ✓ -----
- 文書更新
- 文書削除
- 文書物理削除
- 文書再計算
- 業務開始
- 外部連携 (CSV入力)
- CSV出力の登録

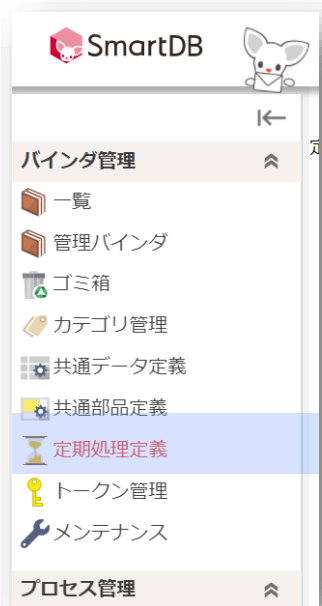
タイプ	業務開始
ID	1624
ジョブ名*	店舗マスタへの転記
ジョブキー	
説明	
実施者	<input type="radio"/> ジョブ定義の最終更新者 <input checked="" type="radio"/> 実施者を選択 <span style="margin-left: 20px;">👤 SmartDB管理者 ☒</span> <span style="float: right; border: 1px solid #ccc; padding: 2px 5px;">選択</span>
通知メール	<input type="checkbox"/> 処理成功の場合 <input checked="" type="checkbox"/> 処理失敗の場合
宛先*	<input checked="" type="checkbox"/> ジョブ定義の最終更新者
	<input type="checkbox"/> バインダ管理者
	<input type="checkbox"/> バインダ設計者
	<input type="checkbox"/> 宛先を選択
	<input type="checkbox"/> 宛先の直接入力
許容時間	<input type="checkbox"/> 設定します
対象文書 *	フィルタを選択してください。 下記条件のすべてに一致する 🏆 <a href="#">変更日=本日</a> ☒ 🏆 <a href="#">店舗マスタ転記ステータス=転記前</a> ☒
業務名*	<input type="radio"/> 📄 <a href="#">店舗情報変更申請 承認</a> <input checked="" type="radio"/> 📄 <a href="#">店舗情報変更申請 自動処理</a>

業務開始を行う条件を選択

業務開始を行うプロセスを選択

バイнда・プロセス管理画面の定期処理定義より実施タイミングとジョブの設定をします

▶機能詳細についてはこちら

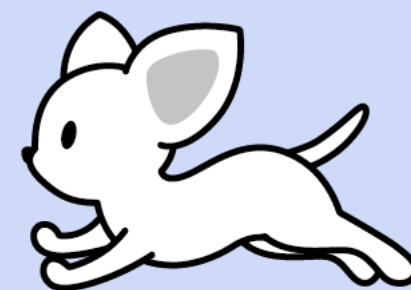


定期処理名*	店舗マスタへの転記											
説明												
有効	<input checked="" type="checkbox"/>											
実施タイミング	スケジュール (日単位) ▼ 09 ▼ 時 00 ▼ 分 毎日 9:00 に処理を実施します											
有効期間	開始: ---- ▼ 年 -- ▼ 月 -- ▼ 日 📅 -- ▼ 時 -- ▼ 分 終了: ---- ▼ 年 -- ▼ 月 -- ▼ 日 📅 -- ▼ 時 -- ▼ 分	クリア クリア										
ジョブ* ?	<table border="1"> <tr><td>ジョブID</td><td>1624</td></tr> <tr><td>ジョブ名</td><td>店舗マスタへの転記</td></tr> <tr><td>ジョブキー</td><td></td></tr> <tr><td>ジョブタイプ</td><td>業務開始</td></tr> <tr><td>所属バイнда</td><td>店舗情報変更申請</td></tr> </table> 🔍 ジョブ名・ID・キー・バイнда名を検索		ジョブID	1624	ジョブ名	店舗マスタへの転記	ジョブキー		ジョブタイプ	業務開始	所属バイнда	店舗情報変更申請
ジョブID	1624											
ジョブ名	店舗マスタへの転記											
ジョブキー												
ジョブタイプ	業務開始											
所属バイнда	店舗情報変更申請											
通知メール	<input type="checkbox"/> 処理成功の場合 <input checked="" type="checkbox"/> 処理失敗の場合 <input checked="" type="checkbox"/> 定期処理の最終更新者											
宛先*	<input type="checkbox"/> 定期処理管理者 <input type="checkbox"/> 宛先を選択 <input type="checkbox"/> 宛先の直接入力											

実施タイミングを指定

バイнда定義で設定したジョブを選択

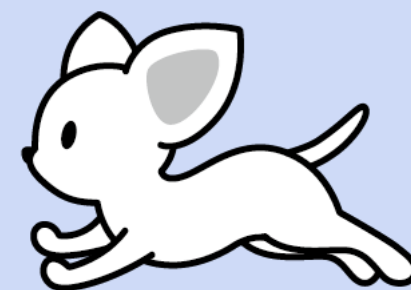
# 事前質問への回答



No.	QA
1	<p><b>Q</b>：文書毎、部品毎の制御でなく、ブロック単位の制御をする方法がありますか？ 例えば、条件合致した場合、指定のブロックだけを書き換えた別verの文書を作成する。 条件分岐が多く（A場合はブロック①だけ、B場合はブロック②③、Cの場合はブロック①③）で、 該当部品が多く、部品数分だけイベントハンドラを設定する必要があり、作業ボリュームがコピーでも大量です。</p> <p><b>A</b>：現状は、部品単位での代入のみ対応しており、ブロック単位での書き換えには対応しておりません。</p>
2	<p><b>Q</b>：イベントハンドラで使えるjavascriptについて知りたいです。 具体的にはjavascriptだからこそできることです。 当方は使用したことはありませんが、ネットで検索しているとヒットしたので気になっておりました。 ■参考にしたサイト：<a href="https://doc.support-dreamarts.com/SmartDB/V46/jsdoc4.6.0/files.html">https://doc.support-dreamarts.com/SmartDB/V46/jsdoc4.6.0/files.html</a></p> <p><b>A</b>：カスタムクラス(個別に開発したSmartDBのアドオン)を呼び出すことが主な利用方法となります。 それ以外ではイベントハンドラではできない文字列の整形や配列から値を取得、実施コメントの取得などが可能です。 ※前提としてイベントハンドラでのjavascriptはBasic版(クラウド)では利用することはできません。(DCS、オンプレ版は可能)</p>
3	<p><b>Q</b>：サブプロセスを活用した文書登録時の文書情報格納先で、何（どのdoc）を選択していいのかわからなくなることがあります。 何か、良い考え方（イメージ）などあれば教えていただきたいです。</p> <p><b>A</b>：個別のdoc変数に違いはなく、特に利用方法のおすすめ等はございません。 基本的には空いている順番の変数を使用していただくことをおすすめいたします。</p>
4	<p><b>Q</b>：プロセス回付中のリアルタイムな値の更新はできると思いますが、変更を行いたい任意のタイミングで 関連文書を更新することはできますか？</p> <p><b>A</b>：可能です。承認用のプロセスと変更用のプロセスを分けて作成し、ジョブ定義×定期処理定義で任意のタイミングで 変更用のプロセスを業務開始して、更新することが可能です。応用編で実施した内容</p>

No.	QA
5	<p><b>Q</b>：イベントハンドラで通知を設定したい時、記述式をどこから引っ張ってくる(コピペ)するのが一番簡単でしょうか。今は、バインダの通知定義から記述式を表示させてコピペしています。</p> <p><b>A</b>：現状はイベントハンドラ用の記述式はございません。バインダの通知定義から参照していただくことも可能ですが <a href="#">メッセージ送信イベントハンドラで参照可能な情報</a> をご参照いただければと存じます。</p>
6	<p><b>Q</b>：ワークフローの供覧者へメール通知するためにイベントハンドラを使用しているが、メール内容を変えたい場合に、各バインダで使用している業務プロセス内のイベントハンドラの文章を修正しなければならないので、結構時間がかかってしまいます。なので、メール内容は通知テンプレートを利用して、メール通知タイミングや送信先のみを各バインダの業務プロセスで設定できるような方法があればご教示ください。</p> <p><b>A</b>：通知テンプレートは標準テンプレートとカスタムテンプレートがございます。宛先を任意に変更できるのはカスタムテンプレートのみとなります。なおカスタムテンプレートの場合は通知のタイミングは「アクティビティ開始時」のみとなります。供覧者にメールを送りたい時点のアクティビティでカスタムテンプレートを選択していただき、宛先にフォーム上の供覧者の部品を選択していただければと存じます。 <a href="#">通知テンプレートについて</a> なお、プロセスの通知機能に関しては今後機能拡張していく予定です。</p> <div data-bbox="784 943 1760 1310" style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>通知設定</p> <p>アクティビティ開始時 <input checked="" type="radio"/> 通知する <input type="radio"/> 通知しない</p> <p>テンプレート [Kinjo] 金城通知業務開始</p> <p>宛先 * doc01 &gt;&gt; [10002] 通知先</p> <p style="text-align: right;"> <input type="button" value="部品"/> <input type="button" value="アカウント"/> </p> <p> <input checked="" type="checkbox"/> 担当者  <input type="checkbox"/> 業務開始者  <input type="checkbox"/> プロセス定義 更新可能者  <input type="checkbox"/> 進行管理者         </p> </div>

# お知らせ



【5月31日まで】 コミュニティ参加者限定

ITreviewへのアンケート掲載でもれなくプレゼント！

Amazonギフト券 **3,000**円分



×



キャンペーンコードを必ずご入力ください

**mYhQz1JB**

※「キャンペーン要項」を必ずご確認ください



無くなり  
次第終了

Step.1



ITreviewに  
会員登録をしよう

Step.2



レビュー・口コミ  
を書こう

Step.3

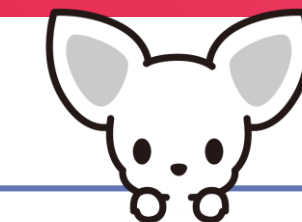


掲載されると...

Step.4



Amazonギフト券GET!!



キャンペーン専用ページURL

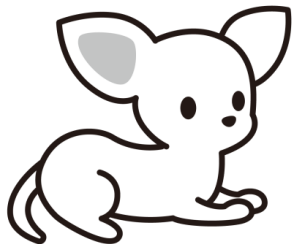
本日はご参加ありがとうございました。  
今後の改善のためにご感想・ご意見いただけますと幸いです。

次回もお楽しみに！！



アンケート：<https://forms.office.com/r/wuYJrJRerv>

コミュニティサイト：<https://cs.support-smartdb.com/hc/ja/community/posts/18598084499353>



コミュニティサイトにて  
本日ご紹介した**定義ファイル**を  
公開します！ぜひご活用ください！